

**daito**

# 混合金種紙幣計数機

## DN-900

取扱説明書



製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

**daito** 株式会社 **ダイト**

本 社：〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3  
URL: <https://www.daito-inc.co.jp>

2023.7 版

## ■ ごあいさつ

この説明書は、混合金種紙幣計数機「DN-900」についてのマニュアルです。  
ご使用前に必ず本書をお読みください。  
読み終わった後も大切に保管し必要なときに読み直しできるようにしてください。  
本書の内容は予告なく変更されることがあります。  
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

## ■ 目 次

1.安全上のご注意	2
2.長くご使用いただくために	4
3.同梱物	5
4.各部名称	5
5.操作パネル	6
6.操作方法	7
計数準備	7
計数方法	7
各モード・機能の紹介	8
商品券・ビール券等の計数方法	10
7.設定方法	11
8.トラブルシューティング	13
9.各センサーの設置箇所	14
10.厚さ調節ツマミの調節方法	15
11.ヒューズの交換方法	15
12.メンテナンス方法	16
13.製品保証書	17
14.仕様	18

## 1.安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。  
ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



警 告

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



注 意

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。  
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

### 《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。  
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。



○記号は、禁止行為を示しています。  
○の中には、禁止されている内容が表示されます。  
右の例は、分解禁止を示しています。



●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。  
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。  
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。



## 1.安全上のご注意

### 警告



部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けないでください。  
また、取り扱い説明書に記載してある清掃以外の用途でネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。  
火災、感電、故障、けが等の原因になります。



製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。  
弊社サービスセンターへお問い合わせください。



製品の内部や隙間に、クリップやステー  
ラー針等の金属片を落とさないでください。  
製品内部の電気回路に接触すると、火災  
や故障等の原因になります。



電源プラグは、コンセントに完全に差し  
込んで使用してください。  
差し込みが不十分の状態で使用すると、  
ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因  
になります。



電源コードに重いものをのせたり、熱源の  
近くを通したり、曲げたり、ねじれたまま  
コンセントに差し込まないでください。  
電源コードに傷がついて、火災、感電、故障  
等の原因になります。



延長コードの使用やタコ足配線はしない  
でください。  
火災等の原因になります。



長期間ご使用にならないときは、安全の  
ため電源プラグをコンセントから抜いて  
ください。  
ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の  
原因になります。



製品の上に、水の入った花瓶やカップ等を  
置かないでください。  
水がこぼれて製品内部に入ると絶縁が悪く  
なり、火災、感電、故障等の原因になります。



家庭用コンセント(AC100V電源)以外の  
コンセントに、電源プラグを差し込まな  
いでください。  
異なる電圧で使用すると、ショートした  
り、発熱、火災、故障等の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを  
持って抜かないでください。  
電源コード、電源プラグ、およびコンセン  
トが傷ついて、火災、感電、故障等の原因  
になります。



電源プラグやコードは、定期的に点検して  
ください。  
電源プラグがこわれたり、コードが破れた  
ときは使用を中止し、弊社サービスセンター  
へお問い合わせください。  
火災や感電等の原因になります。



製品、電源プラグおよびコードは、濡れた  
手で触れないでください。  
感電等の原因になります。



製品の内部やケーブル類に、小さなお子  
様の手が届かないように製品を設置して  
ください。  
触ってけがをする恐れがあります。

### 注意



以下のような場所で使用しないでください。  
火気の近く、湿気やほこりの多い場所、振動の激しい場所、平らでない場所、落下の可能性のある場  
所、直射日光の当たる場所、冷暖房機の近く、水のかかる場所、強い磁気や静電気が発生する場所。  
火災、感電、故障等の原因になります。



設置、ご使用の際は、製品の操作が十分  
可能な空間をお取りください。  
操作中に製品が身体に当たってけがを  
したり、製品の破損や故障等の原因に  
なります。



製品が水没したときは、使用せず弊社  
サービスセンターへお問い合わせのうえ  
修理、点検を依頼してください。  
そのまま使用すると火災、感電、故障等の  
原因になります。



製品に記載されている注意文および、取  
り扱い説明書の指示に従ってください。  
誤った操作をして、けがをする恐れがあ  
ります。



製品に、計数対象以外の物を入れないで  
ください。  
製品に傷がついたり、破損や故障等の原  
因になります。



製品に必要以上に強い力を加えないでく  
ださい。破損や故障等の原因になります。



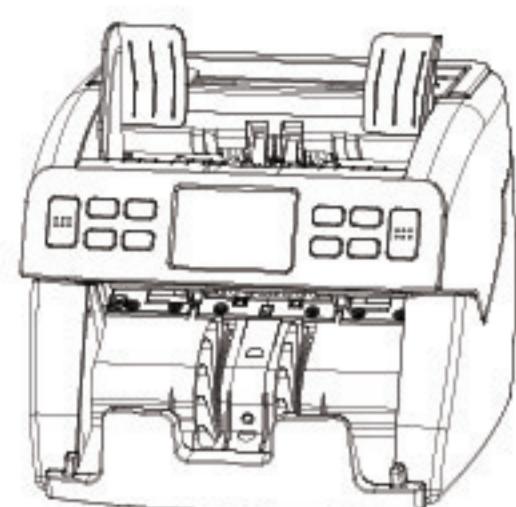
計数時、ホッパーやスタッカーに  
手や指を入れないでください。  
けがをする恐れがあります。

## 2.長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。  
また、次の事項は製品の老朽化を早め、故障や誤動作の原因になります。

- 屋外でのご使用は避けてください。
- 直接日光のあたる場所は避けてください。
- 温度変化の激しい場所、製品の一部の温度が上昇する場所は避けてください。
- 振動の多い場所、風やほこりのある場所、不安定な場所は避けてください。
- 高温多湿の場所は避けてください。
- 製品に必要以上に強い力を加えないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、  
使用時と同様の環境下に保管してください。

### 3.同梱物



計数機本体



電源ケーブル



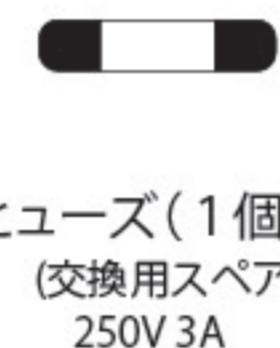
本体ビニールカバー



取扱説明書(本書)



清掃ブラシ(1本)



ヒューズ(1個)  
(交換用スペア)  
250V 3A

### 4.各部名称

正面

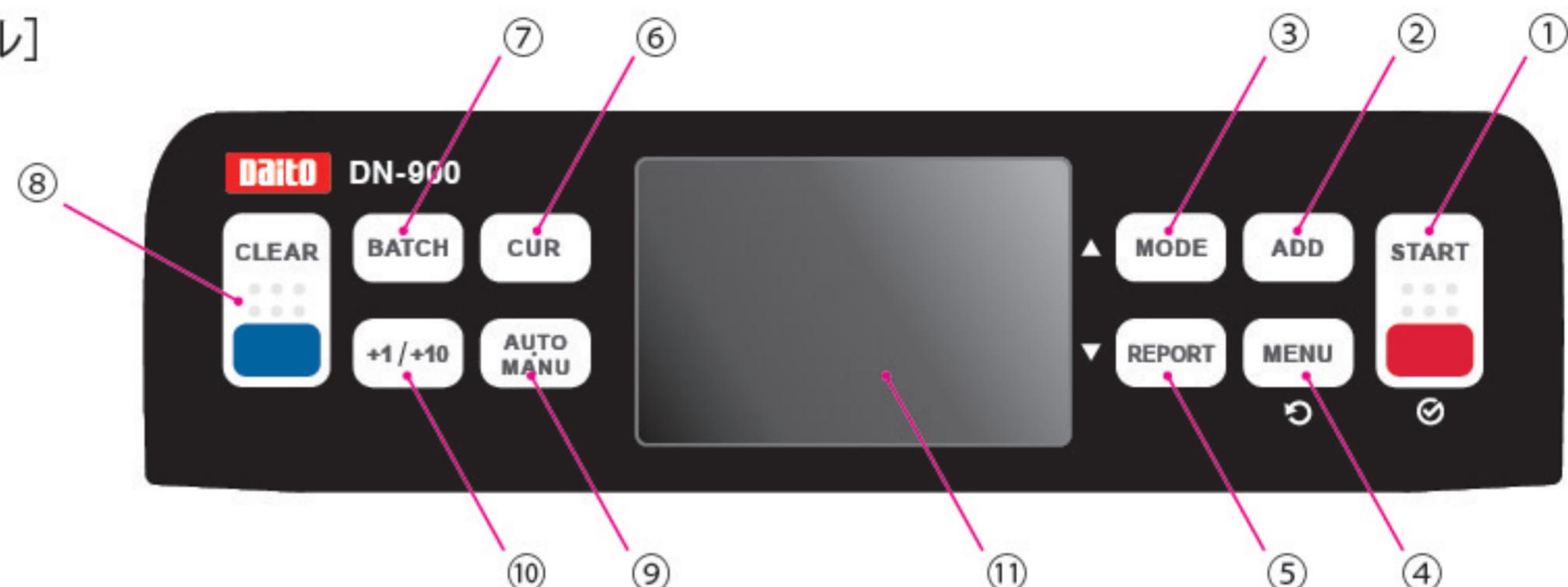


背面



### 5.操作パネル

[操作パネル]



	名 称	機能・役割
①	STARTボタン	マニュアルスタート設定時に紙幣をホッパーに置いた後、ボタンを押すと計数を開始します。決定ボタン。
②	ADDボタン	加算機能選択ボタン。計数結果を累積加算して表示します。
③	MODEボタン	モード選択ボタン。ボタンを押すとミックスモード、ソートモード、カウントモードに切り替わります。 MENU画面時の選択が上に進みます。
④	MENUボタン	メニューボタン。各種設定ができます (音の有無、時計、スピード、バージョン確認)。 設定の保存ボタン。全画面に戻るボタン。
⑤	REPORTボタン	計数結果の詳細(紙幣種類、枚数、金額)を表示します。 MENU画面時の選択が下に進みます。
⑥	CURボタン	計数通貨の選択ボタン。ボタンを押すと4通貨(日本銀行券、米ドル紙幣、ユーロ紙幣、中国人民元紙幣)、カウントモード(ALL)に切り替わります。
⑦	BATCHボタン	バッチ機能選択ボタン。計数枚数を+1/+10ボタンにて設定します。 設定枚数はディスプレイに表示されます。
⑧	CLEARボタン	計数結果表示のクリア、バッチモードを解除します。
⑨	AUTO・MANU ボタン	オートスタート/マニュアルスタートの切替えボタン。 紙幣をホッパーに置くと即座に計数を開始します(AUTO)。 紙幣をホッパーに置いた後、STARTボタンで計数を開始します(MANU)。 ※出荷時はマニュアルスタートの設定になっています。
⑩	+1/+10ボタン	バッチ数字ボタン、バッチ機能の計数設定枚数を「+1」は1枚、「+10」は10枚増やします。「+10」は長押ししてください。
⑪	ディスプレイ	通貨、モード、計数結果、エラーメッセージ等を表示します。

[ディスプレイ表示]



## 6.操作方法

### 計数準備

1. 計数機本体を安定した平らな場所に設置してください。
2. 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
3. 電源コードのプラグを家庭用コンセントに接続してください。  
(AC100V、50/60Hz)

### 計数方法

1. 背面の電源スイッチを「ON」にしてください。自己診断テストが約15秒間行われます。
2. テストが無事終了すると、下図の画面が表示され計数が可能となります。  
ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、  
本書p13「8.トラブルシューティング」に従って対処してください。



3. 計数を始める前に、紙幣の付着物を取り除いて、紙幣を揃えてください。

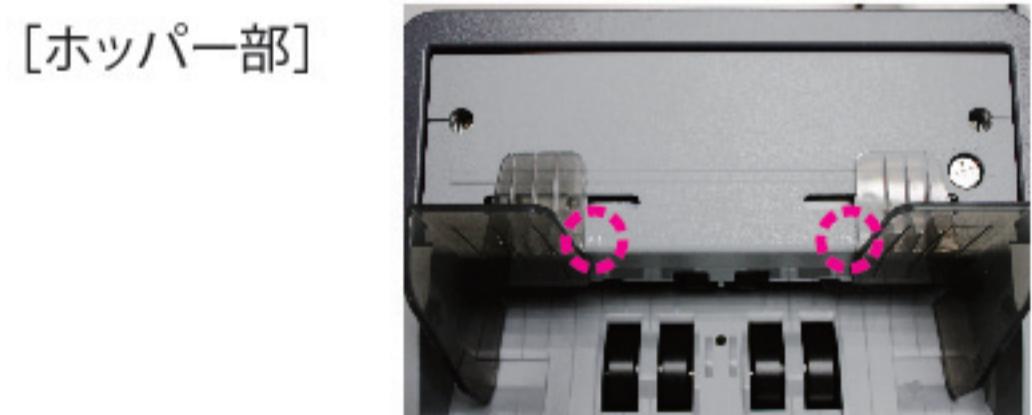
注意:以下のようないくつかの紙幣は事前に取り除いてから計数をしてください。

- ・皺(シワ)が酷く、破れがあるもの
- ・水にぬれているもの
- ・汚れがひどいもの
- ・計数対象外のもの

注意:新しい紙幣はよくほぐしてから計数をしてください。

注意:紙幣にクリップ等の異物が付いていない事を確認してください。

4. ホッパーガイドを"¥/€/\$"印の位置に合わせてください。



5. 紙幣をホッパーに平らに置いてください。

STARTボタンを押して計数が開始します。

6. 計数終了後、背面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

### 各モード・機能の紹介

#### ■ ミックスモード(混合金種計数モード)

ミックスモードでは同一通貨において、混合金種種紙幣の枚数と金額の計数結果を表示するモードです。  
操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのMODEボタンを押して、ディスプレイに「Mix」と表示されていることを確認してください。



2. 混合金種紙幣をホッパーに置いてSTARTボタンを押すと計数が開始します。

3. 計数終了後、合計枚数、合計金額がディスプレイに表示されます。

REPORTボタンを押すと、下図のように計数結果の詳細が表示されます。

紙幣種類	枚数	金額
JPY REPORT		
Deno	Pcs	Value
1000	5	5000
2000	0	0
5000	1	5000
10000	1	10000
Total	7	20000

合計枚数 合計金額

#### ■ ソートモード(異金種検知モード)

ソートモードは、1枚目に計数した紙幣と異なる紙幣を検知して、枚数と金額の計数結果を表示するモードです。  
操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのMODEボタンを押して、ディスプレイに「Sort」と表示されていることを確認してください。



2. 紙幣をホッパーに置いてSTARTボタンを押すと計数が開始します。

3. 異金種紙幣が紛れ込んでいると、それを検知して計数を停止します。

ブザー音が鳴り、ディスプレイに「Denomination different」(図1)または、「Cannt Judge Denomination」(図2)と表示されます。

- ・「B15:Denomination different」→同通貨で異なる金種が紛れ込んでいる場合
- ・「B13:Cannt Judge Denomination」→紙幣以外のものが紛れ込んでいる場合

スタッフの一一番上の紙幣が異金種紙幣となります。

スタッフから紙幣を取り除いて、計数を再開してください。

(検知した紙幣は計数結果には含まれません。)



4. 計数終了後、合計枚数、合計金額がディスプレイに表示されます。

## **■ カウントモード(枚数カウントモード)**

カウントモードでは紙幣または商品券などの枚数のみを計数し、計数結果をするモードです。  
操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのCURボタンを押して、ディスプレイに「ALL」と表示されていることを確認してください。



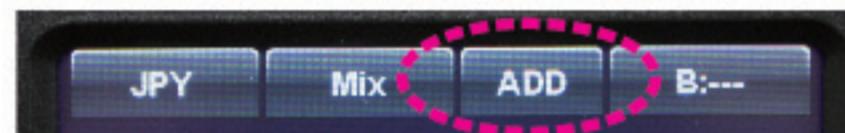
2. 紙幣または商品券などをホッパーに置いてSTARTボタンを押すと計数が開始します。

3. 計数終了後、合計枚数がディスプレイに表示されます。

## **加算機能**

加算機能では、計数結果を累積加算した結果を表示する機能です。各モードで使用できます。  
操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのADDボタンを押して、ディスプレイに「ADD」と表示されていることを確認してください。



2. 紙幣をホッパーに置くと計数を開始します。ホッパーの紙幣の計数が終った後も、紙幣をホッパーに追加することにより計数枚数が累積加算されます。

3. 計数終了後、計数結果がディスプレイに表示されます。

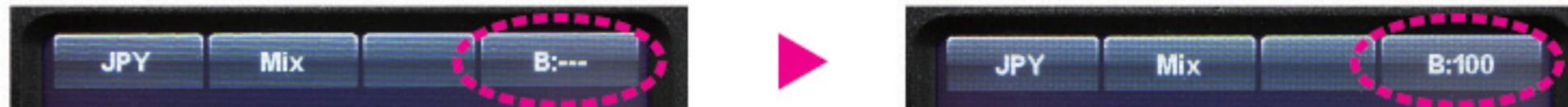
4. 加算モードを解除するにはADDボタンを押してください。

\* 最大表示枚数は99,999枚まで、最大表示金額は99,999,999までとなります。  
(カウントモードでは金額表示がされません。)

## **バッチ機能**

バッチ機能では、計数枚数を任意に指定して計数することができる機能です。Mixモード以外のモードで使用できます。  
操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのBATCHボタンを押すと、ディスプレイの「B:--」が「B:100」→「B:50」→「B:20」→「B:10」→「B:5」の順に替わり、バッチ枚数の設定が出来ます。



2. 任意の枚数に設定する場合は+1/+10ボタンを押して、指定枚数まで増やしてください。

「+10」は長押ししてください。

バッチ指定枚数は1~200の間で設定できます。

3. バッチ枚数設定後、紙幣をホッパーに置いてSTARTボタンを押すと計数が開始します。

4. バッジ指定枚数に達すると自動的に計数を停止します。スタッカーから紙幣を取り除くとバッチ計数を再開します。

5. 計数終了後バッチ機能を解除するにはCLEARボタンを押してください。

\* バッチの指定枚数を変更する場合は、「1」「2」の手順で再度設定を行なってください。

\* 電源を「OFF」にすると自動的に設定が解除されます。

## **商品券・ビール券等の計数方法**

商品券・ビール券等はカウントモードにて枚数の計数が出来ます。

(p9「カウントモード(枚数カウントモード)」をご参照ください。)

\* 券によって厚み・サイズが異なりますので、お客様自身で厚みの調整が必要な場合があります。

## 7.設定方法

### ■音の有無設定

1. 操作パネルのMENUボタンを押し、「1 Beep Setup」(図1)を選択して、STARTボタンを押してください。(下図参照)

MODEボタン、REPORTボタンで項目の移動が可能です。(図2)の設定画面に変わります。



(図1)



(図2)

●「1 Button sound」はボタンを押す際の音の有無を選択できます。

CURボタンで変更でき、○印が左側(灰色)だとOFF設定、

右側(白色)だとON設定となります。

選択後、MENUボタンを押して前の画面に戻ります。

●「2 Alarm sound」はエラー時などの警告音の有無を選択できます。

設定方法は「1. Button sound」の設定時と同様です。

選択後、MENUボタンを押して前の画面に戻ります。

もう一度、MENUボタンを押すと計数画面に戻ります。

※ 出荷時は音がなる設定となっております。

### ■時計の設定

1. 操作パネルのMENUボタンを押し、「2 Time&Date」(図3)を選択して、STARTボタンを押してください。(下図参照)

(図4)の設定画面に変わります。



(図3)



(図4)

3. 下図の様に「年」「月」「日」「時」「分」「秒」の各項目をMODEボタン、REPORTボタンで移動します。数値はCURボタンで+1、AUTO・MANUボタンで-1となります。

2023 → 05 → 24 → 12 → 51 → 46  
年 月 日 時 分 秒

4. 設定終了後、STARTボタンを押すと「save OK!」と表示されます。

5. MENUボタンを押すと計数画面に戻ります。

### ■計数速度の設定

1. 操作パネルのMENUボタンを押し、「4 Speed」(図5)を選択してください。(下図参照)



(図5)

2.CURボタンを押すと「Low」・「Middle」・「High」の変更ができます。

モードにより変更可能速度が異なります。変更可能速度は下記となります。



●ミックスモード、ソートモード：[Low]1,000枚・[Middle]1,200枚／分 (2段階切替)

●カウントモード：[Low]1,000枚・[Middle]1,200枚・[High]1,500枚／分 (3段階切替)

3. MENUボタンを押すと計数画面に戻ります。

### ■オートスタート/マニュアルスタートの設定

操作パネルのAUTO・MANUボタンを押すとオートスタート/マニュアルスタートの変更が可能です。

ディスプレイ左下の表示が下図の様に「Auto」・「Manual」に変わります。



※ 出荷時はマニュアルスタートの設定となっております。

## 8.トラブルシューティング

発生するエラーメッセージと対処方法は以下のとおりです。

エラーメッセージ	原因と対処方法
B3:Cover Open	上部ユニットが開いているので、閉めてください。 閉まっている場合は、本体計数通路に紙幣が残っていないか確認してください。残っている場合は取除いてください。
Stacking Pocket Full	スタッカーに紙幣が満杯になっているので、紙幣を取り除いてください。
B7:Slant Note	紙幣が傾いています。ホッパーガイドが適切な位置か確認をしてください。 本エラーが頻発する場合、厚さ調整つまみを反時計回りに回して、隙間を広げてください。対処後、計数をやり直してください。
B8:Double notes B9:Chained notes	紙幣が重なっているか連なっています。紙幣をホッパーに戻して再度計数を行ってください。本エラーが頻発する場合、厚さ調整つまみを時計回りに回して、隙間を狭めてください。
B10:Incomplete notes	計数している紙幣の中に、破れている、もしくは対象外の紙幣があります。 その紙幣を取り除き、STARTボタンを押して、計数をやり直してください。
B11:Width error B12:Length error	計数している紙幣の中に、計数可能サイズ外の紙幣があります。 その紙幣を取り除き、STARTボタンを押して、計数をやり直してください。
B13:Cannt Judge Denomination B15:Denomination different	計数している紙幣の中に、対象外または、チケットなど紙幣以外のものがあります。取り除き、計数をやり直してください。

注意：上記のようなエラーメッセージが表示される場合、紙幣やほこりによってセンサーが遮られていることが考えられます。

以下のように対処してください。

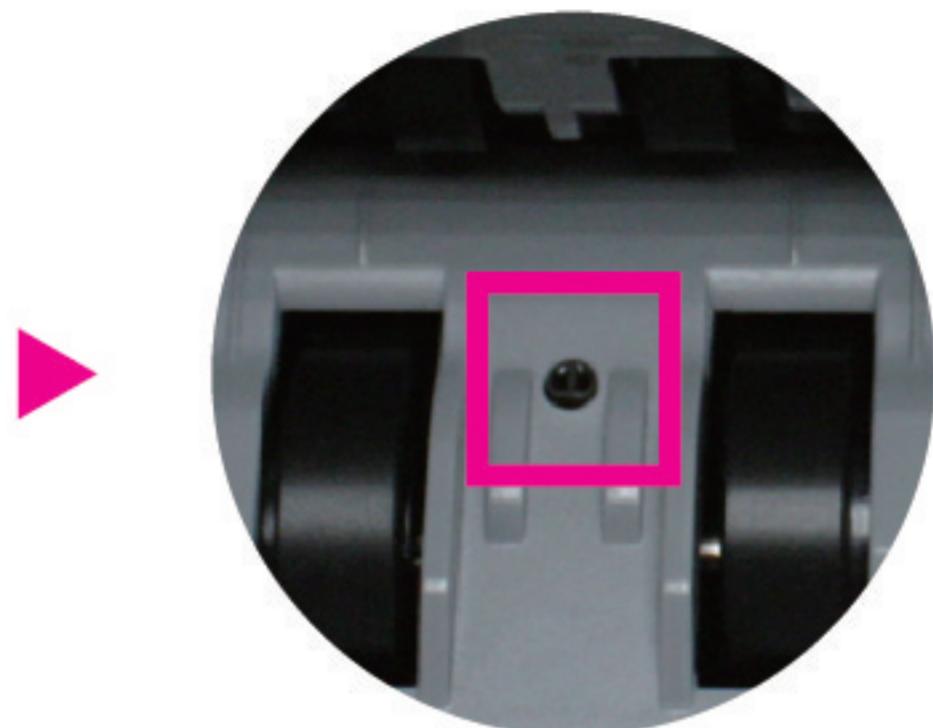
- ①電源が「OFF」になっていることを確認してください。
  - ②本体開閉レバーを手前に引いて、上部ユニットを開けてください。
  - ③ホッパー、スタッカー、計数通路の紙幣を取り除いてください。
  - ④各センサー部を清掃ブラシで掃除してください。
  - ⑤上部ユニットを閉じてください。
- \*各センサーの設置箇所は、p14「9. 各センサーの設置箇所」をご参照ください。

注意：上記エラーが発生した場合は、最初から計数をやり直してください。

注意：上記以外の故障は、お買い上げ店にお問い合わせください。

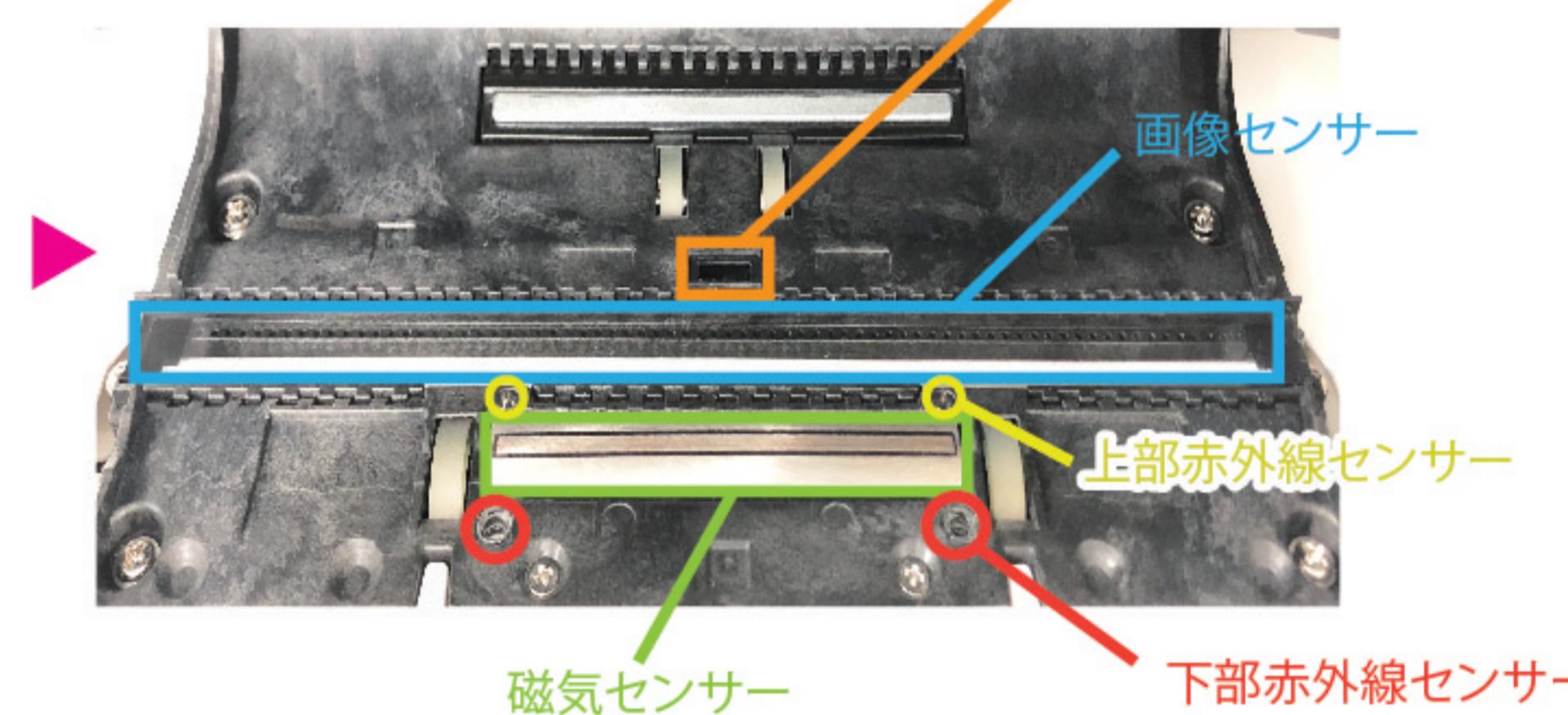
## 9.各センサーの設置箇所

上部

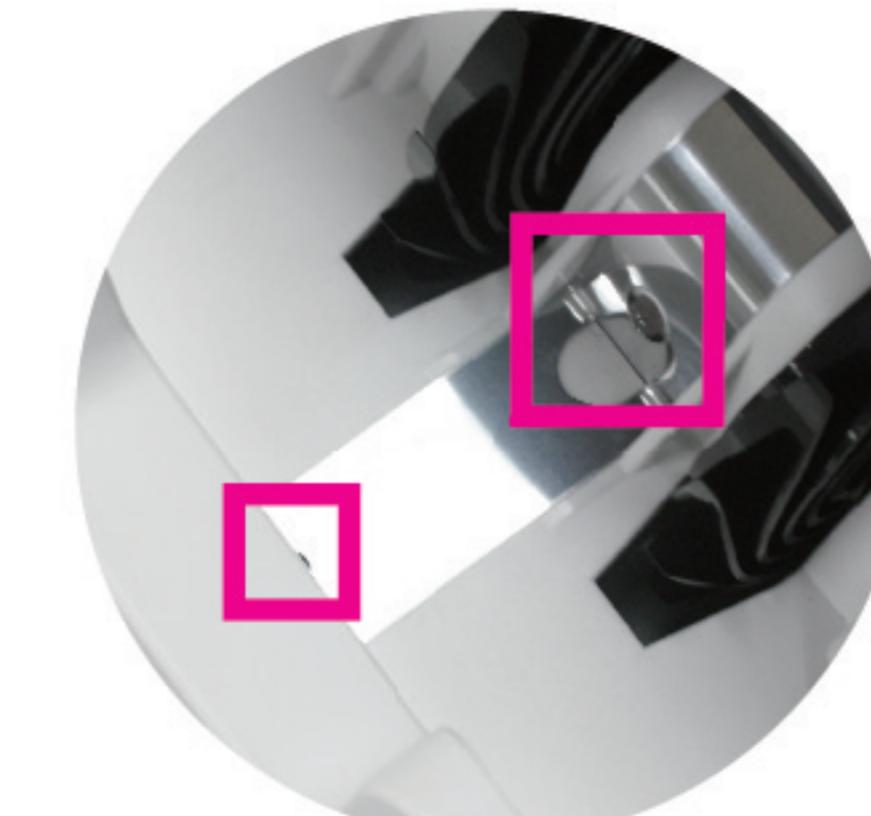


紙幣供給センサー

計数通路



スタッカー



紙幣受け取りセンサー

## 10. 厚さ調節ツマミの調節方法

出荷時に最適の位置に調整されていますが、紙幣の重なり等が頻繁に発生する場合は調整を行ってください。

- ・頻繁に「Slant notes」が表示される、または正常に計数されない場合は、マイナスドライバー等で厚さ調整つまみを反時計回りに回して、紙幣が通る隙間を広げます。
- ・頻繁に「Double note」や「Chained note」が表示される場合は、厚さ調整つまみを時計回りに回して、紙幣が通る隙間を狭めます。

厚さ調整つまみは微調整してください。

[本体上部]



## 11. ヒューズの交換方法

ヒューズが切れた際には、交換をしてください。マイナスドライバー等で背面のヒューズホルダーを開けて、新しいヒューズを差し込んでください。

[背面右下部]



注意：火気の恐れがありますので、ヒューズは同一仕様のものと交換してください。

注意：交換の際は必ず電源を「OFF」にしてください。

## 12. メンテナンス方法

長くお使いいただくために、日々のお手入れを下記のとおり行ってください。

- ・各センサーのほこりを1週間に一度程度は付属の清掃ブラシで取り除いてください。
- ・付属のブラシでは落ちない汚れがある場合は、綿棒にアルコールを少量付け、センサー表面の汚れを落としてください。
- ・ご使用しないときは、付属の本体ビニールカバーをかけて保管してください。

注意：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いないでください。

注意：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

注意：紙幣計数機の可動部、回転部等にグリースを塗らないでください。

回転部の動作が不正確になります。

注意：製品に添付されている電源ケーブルは、本体専用ケーブルとなります。

他の用途に用いないでください。

## 13. 製品保証書

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社ダイト（以下当社という）が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式 : 混合金種紙幣計数機 DN-900

保証期間 : お買い上げ日より2年間

お買い上げ日 : 年 月 日

修理連絡先 : 販売店にご連絡ください。

販売店名 : \_\_\_\_\_

### 製品保証規定

●当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。

●保証期間内の無償修理は、故障製品の代替品を当社からお客様に送付し、故障製品を当社宛に返送していただくことを指します。修理が完了しましたら、再度当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。

●保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。

1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
6. 消耗部品
7. 製品保証書の字句を不適に書き換えられた場合
8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
9. その他合理的な事由により、当社が保証対象外と判断した場合

●製品保証書は、日本国内のみで有効です。

## 14. 仕様

型 式	DN-900
計数対象	ミックスモード、ソートモード：日本銀行券4金種、米ドル紙幣、ユーロ紙幣、中国元紙幣 カウントモード：日本銀行券4金種、米ドル紙幣、ユーロ紙幣、中国元紙幣、商品券、ビール券等
計数可能サイズ	縦55～90mm 横110～182mm
計数速度	ミックスモード、ソートモード：[Low]1,000枚・[Middle]1,200枚／分（2段階切替） カウントモード：[Low]1,000枚・[Middle]1,200枚・[High]1,500枚／分（3段階切替）
ホッパー容量	300枚
スタッカー容量	200枚
計数モード	ミックスモード、ソートモード、カウントモード
機 能	加算機能、バッチ機能、（1～200枚で選択）
外形寸法	268 (W) ×263 (D) ×255 (H) mm
重 量	6.4kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時0W 動作時80W
使用環境	屋内専用 結露なきこと

※本製品は改良のため断りなく外観、仕様を変更することがあります。